

8.2 土壌

8.2.1 調査事項

調査事項は、表 8.2-1 に示すとおりである。

表8.2-1 調査事項(東京2020大会の開催後)

区 分	調査事項
予測した事項	<ul style="list-style-type: none"> ・土壌汚染物質（濃度、状況等）の変化の程度 ・地下水及び大気への影響の可能性の有無
予測条件の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の用途
ミティゲーションの実施状況	—

8.2.2 調査地域

調査地域は、計画地とした。

8.2.3 調査手法

調査手法は、表 8.2-2 に示すとおりである。

表8.2-2 調査手法(東京2020大会の開催後)

調査事項	<ul style="list-style-type: none"> ・土壌汚染物質（濃度、状況等）の変化の程度 ・地下水及び大気への影響の可能性の有無 	
調査時点	施設の供用が開始され、事業活動が通常の状態に達した時点とした。	
調査期間	予測した事項	供用開始後の適宜とした。
	予測条件の状況	供用開始後の適宜とした。
	ミティゲーションの実施状況	—
調査地点	予測した事項	計画地とした。
	予測条件の状況	計画地とした。
	ミティゲーションの実施状況	—
調査手法	予測した事項	関連資料の整理による方法とした。
	予測条件の状況	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とした。
	ミティゲーションの実施状況	—

8.2.4 調査結果

(1) 調査結果の内容

1) 予測した事項

ア. 施設等の持続的稼働による土壌汚染物質(濃度、状況等)の変化の程度並びに地下水及び大気への影響の可能性の有無

新国立競技場(オリンピックスタジアム)の稼働に伴い、土壌汚染物質を扱う施設がなく、人為的な汚染要因はないことから、土壌汚染は生じない。

2) 予測条件の状況

ア. 施設の用途

施設の用途は、「4. 新国立競技場(オリンピックスタジアム)の計画の目的及び内容 4.2 内容 4.2.4 事業の基本計画」に示したとおりである。

(2) 予測結果とフォローアップ調査結果との比較検討

1) 予測した事項

ア. 施設等の持続的稼働による土壌汚染物質(濃度、状況等)の変化の程度並びに地下水及び大気への影響の可能性の有無

新国立競技場(オリンピックスタジアム)の稼働に伴い、土壌汚染物質を扱う施設がなく、人為的な汚染要因はないことから、土壌汚染は生じない。

以上のことから、予測結果と同様に、新国立競技場(オリンピックスタジアム)の稼働に伴い、人為的な土壌汚染が生じるおそれはないものとする。